



平成 28 年 1 月 26 日

**スリーエフ 今年の新酒を絞って作りました
一都三県の酒蔵4銘酒の酒粕を使用したご当地酒まん
1月27日(水) から順次発売**

株式会社スリーエフ（横浜市中区、社長：中居勝利）では、店舗展開をしている一都三県（東京、神奈川、千葉、埼玉）の優れた製品を使用した商品を発売しています。今回、一昨年から発売して好評をいただいている一都三県の酒蔵の銘酒を絞った酒粕を使用した「酒まん」を期間・数量限定で1月27日（水）より順次発売します。

◆今年で3年目となるご当地酒まん

酒の時期にあわせて発売し、多くのご支持をいただいているスリーエフのご当地酒まんは今年で3年目を迎えました。東京、神奈川、千葉、埼玉の各地で長い伝統と良質な水から生み出された銘酒の酒粕を使用した酒まんは“皮”“こしあん”共に酒粕を練り込み、それぞれのお酒が持つ風味の違いをお楽しみいただける商品です。今年は、下記のラインナップに加えて、大吟醸の酒粕を使用したご当地酒まんの発売も予定しています。



◆商品概要

東京都



神奈川県



千葉県



埼玉県



画像左から

商品名	価格(税込)	発売予定日	使用銘柄について
酒まん 東京都 田村酒造場「嘉泉」	150円	1月27日(水)	【東京都福生市】 文政5年(1822年)創業、秩父奥多摩の豊富な伏流水で、「正にこの水は良き泉、喜ぶべき泉なり」という意味から「嘉泉(かせん)」と名付けたと伝えられています。
酒まん 神奈川県 黄金井酒造「盛升」	150円	2月3日(水)	【神奈川県厚木市】 文政元年(1818年)創業、東丹沢山麓の澄んだ空気、溢れる名水と厳選された原料で造り上げる清酒「盛升(さかります)」は、平成15、16年の全国新酒鑑評会で金賞を受賞。
酒まん 千葉県 飯沼本家「甲子正宗」	150円	2月10日(水)	【千葉県 印旛郡酒々井町】 地下水の豊富な酒々井の地で、甲子(きのえね)の年に本格的に酒造業を開始したことから、関東一の酒を目指す意味を込めて「甲子正宗(きのえねまさむね)」と名付けられました。
酒まん 埼玉県 矢尾本店「秩父錦」	150円	2月17日(水)	【埼玉県秩父市】 寛延2年(1749年)、山深く水清い秩父の仙郷に産声を上げ、以来、荒川水系の良質な水と寒冷な気候の中、昔ながらの手造りの技術を活かした芳醇な酒です。